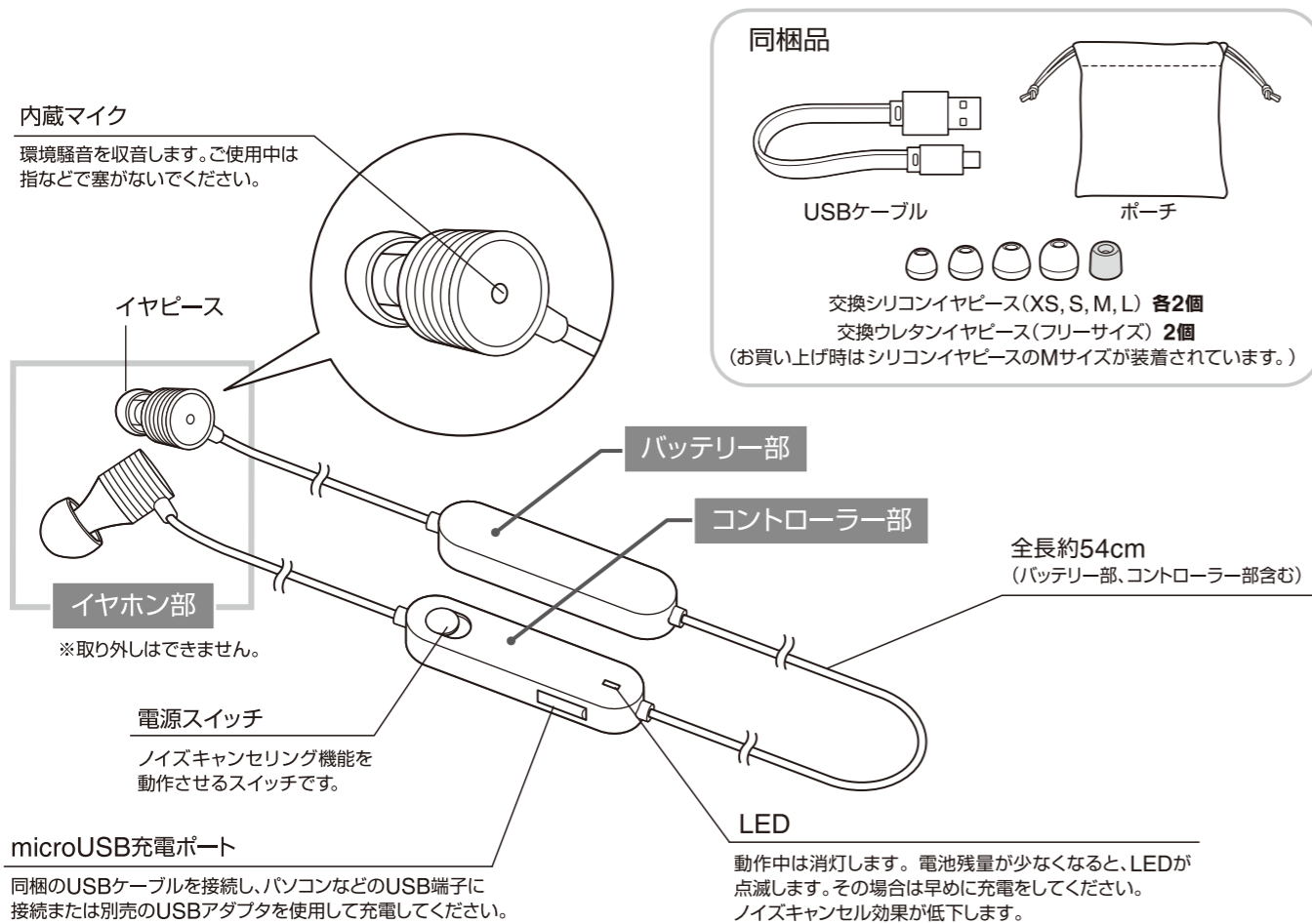




## ■ 各部の名称と機能



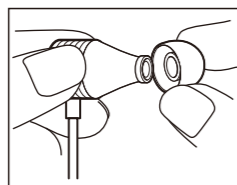
## ■ イヤピースについて

### ● イヤピースのサイズについて

本製品は、XS、S、M、Lのシリコンイヤピースを4サイズとフリーサイズのウレタンイヤピースを同梱しており、お買い上げ時はシリコンイヤピースのMサイズが装着されています。最大のノイズキャンセリング効果を感じていただくために、イヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の収まりのよい位置に調節してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないとノイズキャンセリング効果が実感できないことがあります。

### ● 交換のしかた

イヤピース装着部からイヤピースを外し、別のイヤピースを斜めから押し当てます。(右図参照)  
内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。  
※イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



### MEMO

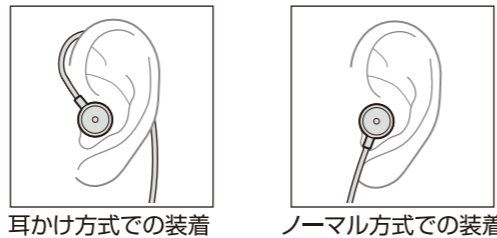
ウレタンイヤピースはスポンジ状の先端のみを引っ張るとちぎれる場合がございます。ウレタンイヤピースを外していただく際は、イヤピース全体を潰しながら指でつまんでいただき、ゆっくり回しながら引っ張ってください。形状は後ほど戻ってくるので問題はありません。

### ⚠ 注意

- イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。  
※イヤピースのお手入れは、「お手入れのしかた」→「イヤピースについて」を参照ください。
- イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。イヤピース装着部から外れやすくなるなどの劣化が見られた場合、イヤピースを交換してください。交換イヤピースに関するご相談は、お買上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。
- 一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

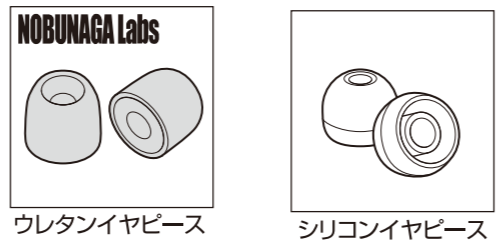
## ■ よりノイズキャンセリング効果を高めるためには

本製品は2通りの装着方法があります。



「耳かけ方式」で装着すればケーブルによるタッチノイズを減らし、よりノイズキャンセリング効果を高めることができます。

本製品には2種類のイヤピースを同梱しています。



### ● ウレタンイヤピースについて

イヤホンアクセサリでは定評のあるNOBUNAGA Labs製のデジタル耳せん (MM2000) 専用ウレタンイヤピースを同梱しています。通常のシリコン製のイヤピースよりも遮音性に優れ、どんな耳にも優しくピッタリとフィットします。そのため、より外部からの雑音を物理的に取り除くことができ、耳せんのノイズキャンセリング効果を高めます。  
※製造上、多少の色ムラやゆがみ、バリなどが生じる場合がありますが、ご使用上問題はありませので予めご了承ください。遮音性が落ちたと感じたり、汚れが目立ってきたら交換してください。また、衛生上、約2~3ヶ月を目安とした交換を推奨しております。  
※人の話し声なども聞きにくくなる可能性もございます。あらかじめご了承ください。

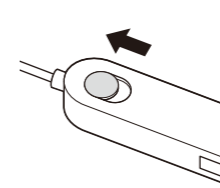
## ■ 使いかた

※本製品を使用する前に、必ず充電をしてください。

### 1 電源スイッチをONにする

#### MEMO

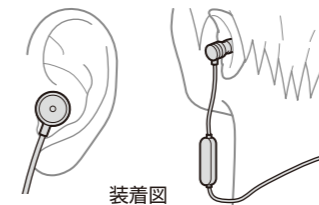
- ・電源スイッチをONにすると、LEDが緑色に一瞬点滅します。その後、LEDは消灯しますが、電源は入った状態です。
- ・LEDが点滅を繰り返す、あるいは一度も点滅しない場合は充電が必要です。



### 2 両耳に装着する

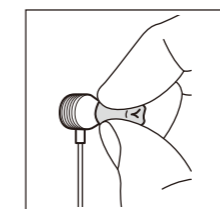
#### MEMO

- ・イヤホンは左右どちらに装着してもお使いいただけます。機能に影響はありません。
- ・ノイズキャンセリング機能を効果的に得るために、イヤピースは耳の奥までしっかりと装着してください。

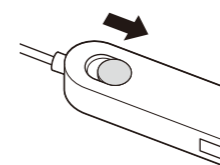


### 【ウレタンイヤピースの装着方法について】

ウレタンイヤピースはフリーサイズです。イヤピースが濡れるぐらいしっかりとつまみ、少し回しながら耳に装着します。

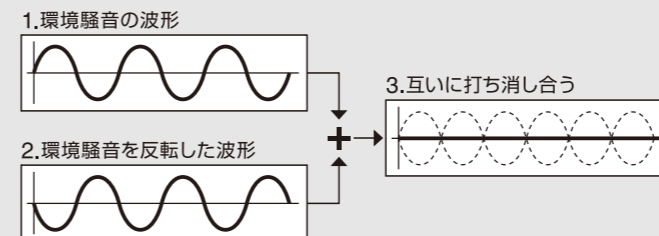


### 3 使用後は、電源スイッチをOFFにする



## 【ノイズキャンセリングの仕組み】

本製品は、イヤホン部に内蔵された小型マイクロホンで周囲の環境騒音(乗り物内での騒音やエアコンの空調音など主に300Hz以下の騒音)を收音し、その逆位相の音を出して騒音を打ち消す仕組みになっています。この仕組みによって、乗り物内での騒音やエアコンの空調音などの環境騒音は効果的に低減させますが、人の声やアナウンス等はしっかりと聞き取ることができます。



- 1.イヤホン部に内蔵された小型マイクで周囲の環境騒音を收音
- 2.本体のノイズキャンセリング回路で逆位相(反転)の音を発生
- 3.2つの波形の合成により、耳元では騒音が打ち消される

- ※全ての騒音が消えるわけではありません。
- ※静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合があります。
- ※本製品のノイズキャンセリング機能は主に300Hz以下の騒音を低減させるため、それ以上の周波数成分の多い騒音(電話の着信音、話し声など)に対してはほとんど効果がありません。
- ※電源スイッチをONにすると「サー」という音がしますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。
- ※イヤホン部の装着具合によっては、ノイズキャンセリング効果が得られない場合があります。同梱のイヤピースから耳に合っているものを選び、しっかりと耳に装着するようにしてください。

## ■ 充電のしかた

同梱のUSBケーブルで本製品とパソコンなどのUSB端子を接続して充電します。

### 1 電源スイッチをOFFにする

### 2 microUSB充電ポートのカバーを開ける(①)

### 3 同梱のUSBケーブルを本製品のmicroUSB充電ポートに差し込む(②)

### 4 パソコンなどのUSB端子にUSBケーブルの反対側を接続する

LEDが点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、LEDが消灯します。バッテリーの充電時間の目安は、約3時間です。ただし、充電時間は電池残量および充電環境によって異なります。

### 5 充電が完了したらUSBケーブルを外す

### 6 microUSB充電ポートのカバーを閉じる

#### MEMO

USBケーブルと指定のUSB電源アダプタを接続し、USB電源アダプタをコンセントに接続して充電することもできます。USB電源アダプタに関する最新情報は、ホームページにてご確認ください。  
<http://www.kingjim.co.jp/>

### ⚠ 注意

- はじめてご使用になるときは、必ず充電してから使用してください。
- 端子が差し込みにくい場合は、無理に差し込まないでください。破損のおそれがあります。端子の向きを確認し、改めて最初からおこなってください。
- 充電をしたまま放置しないでください。
- 充電が終わったら必ずUSBケーブルを本製品から抜いて、microUSB充電ポートのカバーを閉めてからご使用ください。
- 長期間使用しない場合は、高温多湿を避けて保管してください。また、バッテリーの劣化を防ぐために3~5ヶ月に一度充電してください。

## ■ 故障かな?と思ったら

### Q1. ノイズキャンセリング効果が感じられない

- A1: 電源スイッチとLEDをご確認ください。電源スイッチがONの状態でもLEDが点滅している場合、または電源スイッチをOFFからONに切り替えてLEDが点灯しない場合は本製品を充電してください。
- A2: イヤホン部を装着し直してください。イヤホン部の装着具合が良くないと効果が感じられない場合があります。
- A3: 同梱のイヤピースから耳に合っているものを選び、しっかりと耳に装着するようにしてください。
- A4: 周囲の騒音がキャンセリング機能の周波数に合わない場合があります。

### Q2. 「ブーン」、「パタパタ」といった音が聞こえる

- A: 近くにある携帯電話やコンピューター関連機器のノイズを拾っている可能性があります。ノイズを発生させる機器から遠ざけてご使用ください。

### Q3. 電源を入ると「サー」という音がする

- A: ノイズキャンセリング機能の動作音です。故障ではありません。

### Q4. 電源が落ちる

- A: バッテリー残量が少なくなっている、もしくは完全に放電している可能性がございます。バッテリーの充電量が少なくなっている場合は充電してください。

### Q5. バッテリーが充電できない、駆動時間が短くなってきた

- A: バッテリー寿命のおそれがあります。バッテリーの交換に関しては、当社お客様相談室にご相談ください。